

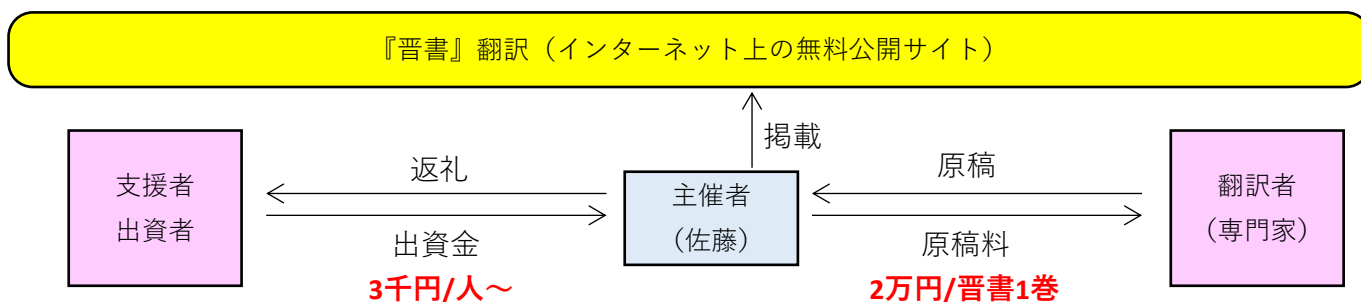
いつか読みたい晋書訳

インターネット上で、**正史『晋書』全百三十巻の現代語訳**を公開するプロジェクト。
 翻訳を「読みたい」人から資金を募り、趣旨に賛同いただいた専門家に翻訳を依頼します。

「三国志」等から中国の歴史・文化に興味を持った人が、手軽に良質な翻訳にアクセスでき、
趣味・学問の隔てなく、より広く深く探究できる環境の整備を目指しています。

プロジェクトの必要資金：**280万円**

1. 概要（資金と情報の流れ）



2. 支援者の方へ

翻訳を依頼するため、ご支援・ご出資をお願いします

支援額	返礼内容	
3千円	お名前 掲載権	① 製本版購入権(1冊) ② 論賛・広告掲載権 ③ コラム掲載権
5千円		
8千円		
1万円		
3万円		
5万円		

支援者全員への返礼

- ・ 翻訳のトップページに **お名前と支援額**を掲載して頂くことができます
 実名でなくPN等も可、金額の不掲載も可
 金額は、個人ごとに合算して表示
- ・ **進捗報告(月1回)**をメール送信

① 印刷代・送料等の実費負担のみで、製本版を購入して頂けます

完成後に価格を連絡、一般販売の予定なし ※ この1万円のみで、製本版を購入できるわけではありません

② トップページ下部、もしくは翻訳ページ内に、100字程度×3箇所、テキストを掲載できます

人物の論評や、ブログ・同人誌等の宣伝にお使い下さい。リンク設定可

③ トップページの見やすい位置にタイトルを掲載し、別に設けたページにリンク

コラム1本あたり、原稿用紙10枚まで（目安）

支援金の決済に、通販サイトを利用中 <https://3guozhi.thebase.in/>

銀行振込歓迎（ゆうちょ・三菱UFJ・楽天銀行）メールで口座をお伝えします

3. 翻訳者の方へ

※ 自薦も受付中、ご本名・所属、論文（ある場合）を主催者にお伝え下さい（20年4月28日変更）

訓読（書き下し）と、現代日本語訳をお願いします

原則『晋書』1巻単位とし、完成データ受領後、2万円をお支払します

翻訳者名を記載し、インターネットに無料公開（著作権は、翻訳者に帰属）

閲覧者から指摘等は
主催者が伝達
→状況に応じ、
翻訳者が反映を検討

十全な訳注の作成よりも、「簡潔さ」と「早さ」を優先します

趣旨に賛同し、ゆるやかに連携して頂ける専門家の方に、お願いをしたいと考えています

※ 翻訳の冒頭に、原稿の位置づけ説明（草稿である、研究とは切り離す…）等を入れて頂けます
ご希望がございましたら、どんなことでもお伝え下さい

〈方法〉 底本は『晋書』本文（**訓注部分は対象外**）、**原文を正字(旧字)**で表記、「**、。**」を挿入
適宜 段落を区切り、**訓読を正字(旧字)**のまま作成 ※ 校勘があれば本文に明示
歴史的仮名遣いの有無、送り仮名、助動詞を仮名に開くか等は、お任せします
難読と思われる場合、ルビを付けて下さい
現代語訳を新字で記載、**訳注は任意**（付ける場合は、**訓読中**に位置を示して下さい）
出版を目指すものではないため、（翻訳者間での）形式や訳語の統一にはこだわりません

4. 印刷・製本について

ゴールは、インターネット上での公開です

出版及び一般販売の予定はありません（変更があれば、速やかにサイトで通知）

完成後、プロジェクト参加者の記念のため製本します

（ 価格見積もり後、購入意思を確認；製作部数を決定
翻訳者にも、実費のみのご負担で購入して頂けます（翻訳者は支援金は不要） ）

※ 主催者（佐藤）が、国立国会図書館に納本

主催者について

佐藤大朗(ひろお) メール：hirosatoh0906@yahoo.co.jp Twitter：@Hiro_Satoh

1982年、愛知県生まれ。大阪大学文学部人文学科（日本史学専攻）卒。会社員。三国志学会評議員。

早稲田大学 大学院文学研究科

2007年、ホームページ「いつか書きたい『三国志』」開設 <http://3guozhi.net/>

2011年より、三国志学会『三国志研究』に論文投稿

「漢魏革命の固有性——「天子」の再定義と「禪讓」の創出——」、「『資治通鑑』編纂手法の検証」他

2015年より同人誌を刊行、小説『曹丕八十歳』他

2018年『三国志独学ガイド—正史三国志のつぎに読む本—』発売、同人誌は東方書店にて取扱あり

プロジェクトに関する不明点は、主催者のメール・Twitterにお問い合わせください。